



撮影地：沖縄県石垣市
撮影機種：EOS R5 Mark II / RF14-35mm F4 L IS USM

第126期 中間報告書

2026年1月1日～2026年6月30日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第126期上半期（2026年1月1日から2026年6月30日まで）の概況につきましてご報告申し上げます。

世界経済は、米国経済が引き続き堅調に推移しているものの、中国経済の減速は続いていることに加えて、中東における地政学的緊張の高まりにより、エネルギー、原材料価格の高騰も伴って、欧州を中心に先行き不透明な状況が続いております。

当社の業績においても中東情勢による影響は見られましたが、コンパクトデジタルカメラを中心にカメラの販売が増加し、中長期的な市場の成長が見込まれるネットワークカメラも順調に売上を伸ばしました。プリンティングについても第2四半期に入り商業印刷機の売上が伸びるなど回復の兆しを見せており、当上半期の連結売上高は前年同期比3.5%の増収となり、当社株主に帰属する連結当期純利益は9.8%の増益となりました。

こうした上半期の業績を踏まえ、当期中間配当金につきましては、すでにお知らせしているとおり前期と同様に、1株につき80円とさせていただきます。

先行き不透明な政治・経済の状況は続いておりますが、半導体露光装置やネットワークカメラ、デジタル商業印刷機を中心に成長市場において売上を拡大させるとともに、オフィス向け複合機やカメラは新製品投入により需要を喚起し、6年連続の増収とさらなる増益を目指してまいります。今年は、5カ年経営計画「グローバル優良企業グループ構想フェーズⅦ」の始まりの年となっております。「生産性革新を断行し、新たな成長を実現する」をスローガンに、困難な中でも経営の質を一段と高めながら、さらなる成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年8月

代表取締役会長 CEO

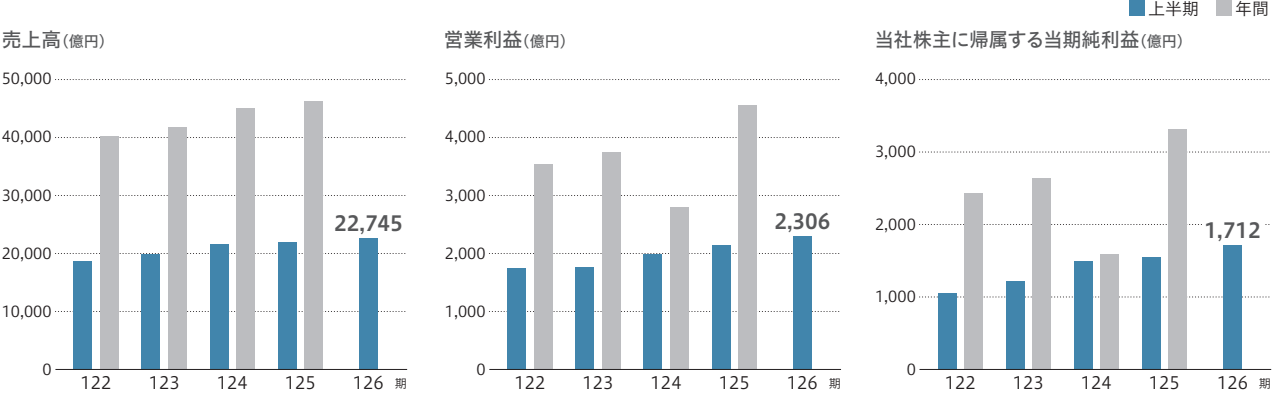
御年洗富士夫



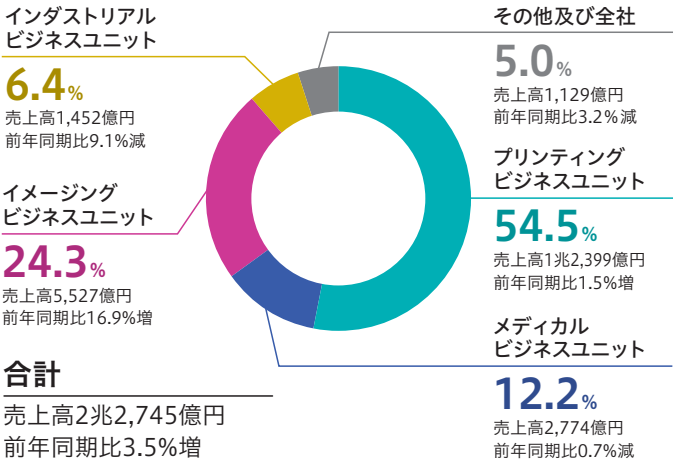
連結決算のポイント

- 当上半期は、需要が堅調なカメラや成長事業であるネットワークカメラが売上を大きく伸ばした結果、連結売上高は前年同期比3.5%の増収となりました。
- メモリーや原材料価格の高騰の影響はあったものの、売上成長に加え構造改革の効果や米国関税の還付により、当社株主に帰属する連結当期純利益は、前年同期比9.8%の増益となりました。

売上高・損益の推移



部門別売上高の構成



プリンティングビジネスユニット

デジタル連帳プリンター、デジタルカットシートプリンター、大判プリンター、オフィス向け複合機、ドキュメントソリューション、レーザー複合機、レーザープリンター、インクジェットプリンター、イメージスキャナー、電卓

メディカルビジネスユニット

CT装置、超音波診断装置、X線診断装置、MRI装置、デジタルラジオグラフィ、眼科機器、体外診断システム及び試薬、ヘルスケアITソリューション

イメージングビジネスユニット

レンズ交換式デジタルカメラ、交換レンズ、コンパクトデジタルカメラ、コンパクトフォトプリンター、MRシステム、ネットワークカメラ、ビデオ管理ソフトウェア、映像解析ソフトウェア、デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、放送機器

インダストリアルビジネスユニット

半導体露光装置、FPD露光装置、有機ELディスプレイ製造装置、真空薄膜形成装置、ダイボンダー

その他

ハンディターミナル、ドキュメントスキャナー

注：各ビジネスユニットの連結売上高には、ユニット間取引にかかる売上が含まれているため総計100%となっておりません。

プリンティングビジネスユニット

プリンティングは不透明な経済見通しにより顧客の購入先送り傾向が続いていましたが、商業印刷向けプリンターは第2四半期から市況の回復が見られ売上を伸ばし、オフィス向け複合機についても安定したサービスと消耗品の売上加え、足元で本体の商談は活発化してきており、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比1.5%増となりました。下期においては、性能と価格のバランスを図った商業印刷機「varioPRINT iX1700」や、ラインアップが揃ったオフィス向け複合機の新シリーズ「imageFORCE」、高いプリントボリュームが期待できるレーザープリンター、インクジェットプリンターなど各セグメントにおける新製品の販売を本格化させ、売上成長率を高めていきます。

メディカルビジネスユニット

CTやMRI、X線などの画像診断装置は、新興国での引き合いは引き続き強く、注力地域である米国では有力病院との関係強化により新たに受注を獲得しましたが、生産システムの切り替えにおける不具合などにより必要な部品を納期通りに調達できず、受注製品の供給に大幅な遅れが生じたことから減収となりました。早期に生産を正常化し、製品の供給量を回復させることでプラス成長への回帰を図っていきます。4月には次世代のCTであるフォトンカウンティングCTを日本で発売しました。X線の検出において従来のCTとは異なる原理を採用し、高精細な撮像と被ばく量の低減を実現しており、さらに体内の物質まで識別可能で診断精度の向上が期待されることから、多くの引き合いを頂いております。

これらの結果、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比0.7%減となりました。

イメージングビジネスユニット

レンズ交換式デジタルカメラは、スマートフォンとは異なる撮影体験を求める若者を中心とした新しいカメラユーザーが増加していることに加え、昨年11月に発売したフルサイズセンサーのミラーレスカメラ「EOS R6 Mark III」も寄与し、売上が増加しました。需要が拡大しているコンパクトデジタルカメラについても増産によって供給量を増やし、販売を大きく伸ばしています。セキュリティ分野を中心に市場が拡大を続けるネットワークカメラについては、データセンターや商業施設向けなどが伸び20%以上の増収となっており、力強い成長を続けています。

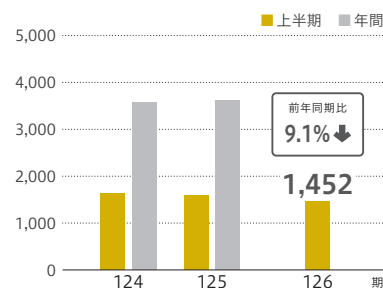
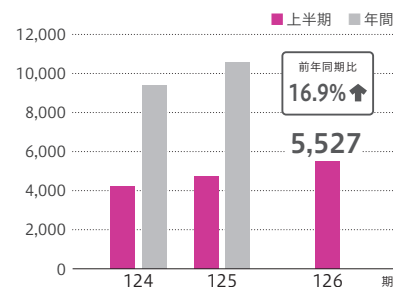
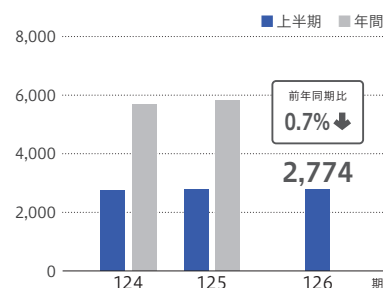
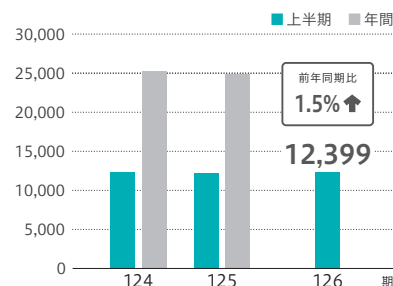
これらの結果、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比16.9%増となりました。

インダストリアルビジネスユニット

半導体露光装置は、HBMやGPUといったAI関連の旺盛な需要を背景に、先端パッケージで業界標準となっている後工程向け装置とメモリー向けのKrF装置が販売数量を伸ばしました。一方、パネルメーカーのスマートフォン向け投資計画の先送りによるディスプレイ製造装置の売上減が影響し、当ビジネスユニットの連結売上高は、前年同期比9.1%減となりました。メモリー向け半導体露光装置の受注は積み上がっており、下期以降、来年に向けて売上を伸ばしていきます。

次世代の半導体製造装置であるナノインプリントについては、顧客が実際の製造ラインを想定した検証を行うフェーズへ移行しており、早期の量産適用を目指していきます。

売上高の推移(億円)





安心・安全な社会への貢献を通じ
成長を続けるネットワークカメラ



プロの期待に応える高い撮影性能を
備えたフルサイズミラーレスカメラ



AI関連の旺盛な需要を背景に販売を
伸ばす先端後工程向け半導体露光装置



臥位に加え、立位・座位での撮影で
検査の幅を広げるマルチポジションCT



高い生産性で多品種・少量印刷の
顧客ニーズに応える商業印刷機

配当金を配当金領収証との引き換えでお受け取りの株主様へ(配当金の口座振込制度のご案内)

より安全かつ迅速に配当金をお受け取りいただける、口座振込のご利用をおすすめいたします。
口座振込制度には次の3つの方式があり、いずれかをお選びいただけます。

株式数比例配分方式

証券会社の口座ごとに、保有株式数に応じた配当金を受け取ることができます。

キヤノンの配当金

100株分200株分

X証券の口座
(100株保有)Y証券の口座
(200株保有)

登録配当金受領口座方式

保有するすべての銘柄の配当金を指定した1つの金融機関の口座で受け取ることができます。

キヤノンの配当金A社の配当金

X銀行の口座

個別銘柄指定方式

銘柄ごとに配当金の振込口座を指定することができます。

キヤノンの配当金B社の配当金

Y銀行の口座Z銀行の口座

お手続きは 証券会社にて株式をお持ちの場合 …………… 証券口座を開設された証券会社へ
証券会社にて株式をお持ちでない場合 …………… みずほ信託銀行(フリーダイヤル0120-288-324)へ お問い合わせください。

■ 株式事務手続き

お問い合わせ内容	証券会社にて株式をお持ちの場合	証券会社にて株式をお持ちでない場合*	
住所・氏名の変更	証券口座を開設された証券会社にお問い合わせください。	みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324 (平日9時～17時)	
単元未満株式の買増・買取請求			
配当金受取方法の変更			
未受領の配当金の受取方法	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 0120-288-324(平日9時～17時)		
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)	証券口座を開設された証券会社または みずほ信託銀行 証券代行部 0120-524-324(平日9時～17時)		

* 株式のご売却にあたっては、証券会社等の口座へ振替手続きを行う必要があります。
お手続きの詳細はみずほ信託銀行へお問い合わせください。

■ 当社カレンダーの進呈について

1単元(100株)以上の当社株式を3年以上ご所有いただいている株主様*に、長期保有のお礼として、当社制作のカレンダーを進呈させていただきます。(発送は11月下旬予定)

* 本年6月末日の株主名簿において100株以上のご所有の記録がある株主様で、それ以前の3年間、6月末日および12月末日の株主名簿に同一の株主番号にて100株以上ご所有の記録がある方

キヤノン株式会社

〒146-8501 東京都大田区下丸子三丁目30番2号

ホームページ global.canon

(トップページの「投資家情報」より、決算・財務データやIRライブラリなどをご覧いただけます)